

※(その2)も同様に氏名・受験番号を表示してください。

1級財務分析  
解答用紙  
(その1)

氏 名		受験番号シール貼付欄
姓	姓をカタカナで記入してください。	受験票から受験番号シールをはがして、ここに貼り付けてください。
名	名をカタカナで記入してください。	シールがない方は下欄に自筆で受験番号を記入してください。

〔第1問〕 解答にあたっては、指定した字数以内(句読点含む)で記入すること。

問1

	10	20	25	得点
5	CVP分析は、原価と売上高と利益の三者の相関関係に			
	関する諸分析をいう。CVP分析の領域では、損益分岐			
	点と現状とのかい離度合を示す安全余裕率分析や目標利			
	益を達成しうる営業規模を模索する目標利益達成売上高			
	などを扱う。CVP分析は損益分岐点分析の中心的な技			
	法であり、実数値を使用し分岐点等の均衡点を求める分			
	析手法として実数分析における関数均衡分析の代表的な			
	手法になっている。			

問2

	10	20	25
5	建設業では、工事の遂行に直接的に関与させうる、いわ		
	ゆる工事原価を変動費に、間接的に関与する販売費およ		
	び一般管理費を固定費としてとらえる慣行があり、さら		
	に、資金調達の重要性を加味し、経常利益段階での損益		
	分岐点分析を行うことを慣行としている。		
	そのため、支払利息を固定費とし、支払利息以外の営業		
	外費用で、営業外収益で賄えない部分を変動費として区		
	分する。		
10	したがって、損益分岐点比率は販売費および一般管理費		
	に支払利息を加えた値を固定費とし、完成工事総利益に		
	営業外損益と支払利息を加えた値を限界利益として除算		
	する方法で算出する。		

1級財務分析  
解答用紙  
(その2)

氏 名		受験番号シール貼付欄
姓	姓をカタカナで記入してください。	受験票から受験番号シールをはがして、ここに貼り付けてください。
名	名をカタカナで記入してください。	シールがない方は下欄に自筆で受験番号を記入してください。

(第2問)

記号 (ア～ナ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
カ	ウ	エ	ア	キ	ク	サ	ナ	タ	ス

(第3問)

- (A) 

4	2	5	0	0
---	---	---	---	---

 百万円 (百万円未満を切り捨て)
- (B) 

1	4	0	0	0
---	---	---	---	---

 百万円 ( 同 上 )
- (C) 

3	5	0	0	0
---	---	---	---	---

 百万円 ( 同 上 )
- (D) 

3	2	0	0
---	---	---	---

 百万円 ( 同 上 )
- 未成工事収支比率 

1	0	1	4	9
---	---	---	---	---

 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

(第4問)

- 問1 

2	3	0	8
---	---	---	---

 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- 問2 

2	7	7	0
---	---	---	---

 千円 (千円未満を切り捨て)
- 問3 

1	3	8	5	0
---	---	---	---	---

 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- 問4 

1	0	2	2	0
---	---	---	---	---

 千円 (千円未満を切り捨て)

## 〔第5問〕

## 問1

- A 自己資本経常利益率     % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- B 完成工事高増減率     % (同上)
- C 運転資本保有月数    月 (同上)
- D 純支払利息比率    % (同上)
- E 固定比率      % (同上)
- F 支払勘定回転率    回 (同上)
- G 立替工事高比率     % (同上)
- H 配当性向    % (同上)
- I 棚卸資産回転期間    月 (同上)
- J 営業キャッシュ・フロー対流動負債比率     % (同上)

## 問2

記号(ア～モ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ウ	オ	セ	ノ	ホ	ア	ニ	ソ	ナ	ト